股票代號：8084

巨虹電子股份有限公司及子公司
合併財務報告
暨
會計師核閱報告
民國 114 及 113 年第 3 季

公司地址：新北市中和區連城路 258 號 9 樓之 1

電　　話：(02)8227-1166

※ 目 錄 ※

項 目	頁 次
一、封面	1
二、目錄	2
三、會計師核閱報告	3～4
四、合併資產負債表	5～6
五、合併綜合損益表	7
六、合併權益變動表	8
七、合併現金流量表	9～10
八、合併財務報表附註	
(一)公司沿革	11
(二)通過財務報告之日期及程序	11
(三)新發布及修訂準則及解釋之適用	11～12
(四)重大會計政策之彙總說明	13～16
(五)重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	16
(六)重要會計項目之說明	16～47
(七)關係人交易事項	47～49
(八)質抵押之資產	50
(九)重大或有負債及未認列之合約承諾	50
(十)重大之災害損失	50
(十一)重大之期後事項	50
(十二)其他	50～51
(十三)附註揭露事項	
1.重大交易事項相關資訊	51、54～55、58
2.轉投資事業相關資訊	51、56
3.大陸投資資訊	51～52、57
(十四)部門資訊	52～53

5F.-3, No. 172, Changchun Rd., Zhongshan Dist.,
Taipei City 104482 Taiwan (R.O.C.)
TEL : (02)2507-0356
FAX : (02)2507-0350

霈昇聯合會計師事務所
Benison Associated CPAs' Firm

台北市中山區長春路172號5樓之3
電話：(02) 2507-0356
傳真：(02) 2507-0350

會計師核閱報告

霈昇中山(114)財審字第 005 號

巨虹電子股份有限公司 公鑒：

前言

巨虹電子股份有限公司及子公司民國 114 年及 113 年 9 月 30 日之合併資產負債表，暨民國 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表、民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表及合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

除保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

保留結論之基礎

如合併財務報告附註六(九)所述，列入上開合併財務報告中，採用權益法投資之關聯企業之同期間財務報表未經會計師核閱，其民國 114 年 9 月 30 日採用權益法之投資餘額為新台幣(以下同)123,406 仟元，民國 114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日以及民國 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日採用權益法認列之綜合(損)益份額分別為(594)仟元及(594)仟元係依該等被投資公司同期間未經會計師核閱之財務報表評價及揭露。

保留結論

依本會計師核閱結果，除保留結論之基礎段所述採用權益法之被投資公司之財務報表倘經會計師核閱，對合併財務報告可能有所調整之影響外，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達巨虹電子股份有限公司及子公司民國 114 年及 113 年 9 月 30 日之合併財務狀況，暨民國 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效及民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

霈昇聯合會計師事務所

會 計 師：王新元

會 計 師：林育雅

核准文號：金管證審字第 1050049513 號

核准文號：(87)台財證(六)第 27051 號

中　華　民　國　114　年　11　月　11　日

巨虹電子股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 114 年 9 月 30 日暨 113 年 12 月 31 日及 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	114 年 9 月 30 日 金額	%	113 年 12 月 31 日 金額	%	113 年 9 月 30 日 金額	%
	流動資產						
1100	現金及約當現金(附註六(一))	$ 71,918	6	$ 228,797	17	$ 216,127	19
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動(附註六(二))	6,223	1	8,736	1	8,904	1
1150	應收票據-非關係人(附註六(三))	52	-	-	-	-	-
1170	應收帳款-非關係人(附註六(三))	60,012	5	108,998	8	86,034	7
1180	應收帳款-關係人(附註七(二))	66	-	5	-	2,345	-
1197	應收融資租賃款(附註六(四))	10,337	1	-	-	-	-
1200	其他應收款(附註六(三))	3,579	-	17,433	1	149	-
1220	本期所得稅資產	2,522	-	347	-	246	-
130X	存貨(附註六(五))	62,085	5	48,289	4	101,180	9
1410	預付款項	12,593	1	13,579	1	15,294	1
1476	其他金融資產-流動(附註八(一))	39,757	3	11,577	1	10,149	1
11XX	流動資產總計	269,144	22	437,761	33	440,428	38
	非流動資產						
1518	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動(附註六(七))	-	-	-	-	15,333	1
1550	採用權益法之投資(附註六(九))	123,406	10	-	-	-	-
1600	不動產、廠房及設備(附註六(十))	336,647	28	328,804	25	305,765	26
1755	使用權資產(附註六(十一))	270,498	22	294,531	22	261,426	22
1760	投資性不動產(附註六(十二))	14,182	1	14,240	1	14,259	1
1780	無形資產(附註六(十三))	34,134	3	35,318	3	58,790	5
1840	遞延所得稅資產	30,565	3	35,335	3	27,352	2
1915	預付設備款	-	-	42,426	3	682	-
1920	存出保證金	62,730	5	23,596	2	26,940	2
1920	預付投資款(附註六(十四))	-	-	92,200	7	24,000	2
194D	應收融資租賃款-非流動(附註六(四))	71,292	6	-	-	-	-
1990	其他非流動資產(附註六(三)及(十五))	5,443	-	9,182	1	10,598	1
15XX	非流動資產總計	948,897	78	875,632	67	745,145	62
	資產總計	$ 1,218,041	100	$ 1,313,393	100	$ 1,185,573	100

(接次頁)

(承前頁)

代碼	負債及權益	114 年 9 月 30 日 金額	%	113 年 12 月 31 日 金額	%	113 年 9 月 30 日 金額	%
	流動負債						
2100	短期借款(附註六(十六))	$ 45,000	4	$ 20,000	2	$ 5,000	1
2130	合約負債-流動(附註六(二一))	33,902	3	36,773	3	39,914	3
2150	應付票據	4,093	-	6,104	-	3,949	1
2160	應付票據-關係人(附註七(二))	-	-	-	-	2,000	-
2170	應付帳款	17,988	1	19,648	1	17,912	2
2200	其他應付款(附註六(十七))	35,564	3	38,991	3	36,723	3
2230	本期所得稅負債	889	-	4,353	-	3,420	-
2280	租賃負債-流動(附註六(十一))	53,041	5	55,054	4	58,646	5
2320	一年內到期之長期借款(附註六(十八))	48,346	4	54,159	4	50,884	4
2300	其他流動負債	1,426	-	2,819	-	1,956	-
21XX	流動負債總計	240,249	20	237,901	17	220,404	19
	非流動負債						
2540	長期借款(附註六(十八))	111,526	9	155,543	12	168,923	14
2573	遞延所得稅負債	33,859	3	38,127	3	29,969	3
2580	租賃負債-非流動(附註六(十一))	267,470	22	249,297	19	212,031	18
2645	存入保證金	4,566	-	788	-	788	-
25XX	非流動負債總計	417,421	34	443,755	34	411,711	35
	負債總計	657,670	54	681,656	51	632,115	54
	歸屬於本公司業主之權益						
	股本(附註六(二十))						
3110	普通股	695,142	57	695,142	54	695,142	59
3100	股本總計	695,142	57	695,142	54	695,142	59
	保留盈餘(附註六(二十))						
3310	法定盈餘公積	1,268	-	1,268	-	1,268	-
3320	特別盈餘公積	3,259	-	3,259	-	3,259	-
3350	待彌補虧損	(153,168)	(12)	(81,560)	(6)	(158,374)	(14)
3300	保留盈餘總計	(148,641)	(12)	(77,033)	(6)	(153,847)	(14)
	其他權益(附註六(二十))						
3410	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	97	-	403	-	663	-
3421	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價(損)益	-	-	-	-	(1,080)	-
3400	其他權益總計	97	-	403	-	(417)	-
31XX	歸屬於本公司業主之權益總計	546,598	45	618,512	48	540,878	45
36XX	非控制權益(附註六(二十))	13,773	1	13,225	1	12,580	1
3XXX	權益總計	560,371	46	631,737	49	553,458	46
	負債及權益總計	$ 1,218,041	100	$ 1,313,393	100	$ 1,185,573	100

(後附之附註係本合併財務報告之一部份)

(請參閱霈昇聯合會計師事務所民國 114 年 11 月 11 日核閱報告)

董事長：唐嘉君　　經理人：唐嘉君　　會計主管：陳敏俊

巨虹電子股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日以及民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

單位：新台幣仟元，惟每股(虧損)盈餘為元

代碼		114 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日		113 年 7 月 1 日 至 9 月 30 日		114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日		113 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	
		金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
4000	營業收入(附註六(二一))	$ 106,204	100	$ 130,772	100	$ 415,140	100	$ 409,752	100
5000	營業成本(附註六(五)、(二五)及(二六))	(72,791)	(69)	(72,613)	(56)	(236,247)	(57)	(247,981)	(61)
5900	營業毛利	33,413	31	58,159	44	178,893	43	161,771	39
6000	營業費用(附註六(二五)及(二六))								
6100	推銷費用	(47,849)	(45)	(53,324)	(41)	(160,782)	(38)	(148,281)	(36)
6200	管理費用	(20,971)	(20)	(13,992)	(11)	(56,863)	(14)	(37,913)	(9)
6300	研究費用	-	-	-	-	-	-	(3,949)	(1)
6450	預期信用減損(損失)迴轉利益(附註六(三))	(13,989)	(13)	28,718	22	(8,300)	(2)	906	-
	營業費用合計	(82,809)	(78)	(38,598)	(30)	(225,945)	(54)	(189,237)	(46)
6900	營業淨(損)利	(49,396)	(47)	19,561	14	(47,052)	(11)	(27,466)	(7)
7000	營業外收入及支出								
7100	利息收入	491	-	710	1	1,900	1	2,221	-
7010	其他收入(附註六(二二))	337	-	1,725	1	1,341	-	3,440	1
7020	其他利益及損失(附註六(二三))	3,045	3	15,871	12	(15,040)	(4)	35,227	9
7050	財務成本(附註六(二四))	(3,116)	(3)	(2,473)	(2)	(9,800)	(2)	(6,459)	(2)
7060	採用權益法之關聯企業及合資損益份額(附註六(九))	(594)	-	-	-	(594)	-	-	-
	營業外收入及支出合計	163	-	15,833	12	(22,193)	(5)	34,429	8
7900	稅前淨(損)利	(49,233)	(47)	35,394	26	(69,245)	(16)	6,963	1
7950	所得稅利益(費用)(附註六(二八))	1,559	1	1,061	1	(1,815)	-	(3,500)	(1)
8200	本期淨(損)利	(47,674)	(46)	36,455	27	(71,060)	(16)	3,463	-
8300	其他綜合(損)益								
8310	不重分類至損益之項目								
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	-	-	(1,080)	(1)	-	-	(1,080)	-
8349	與不重分類之項目相關之所得稅	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	(1,080)	(1)	-	-	(1,080)	-
8360	後續可能重分類至損益之項目								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	242	-	425	-	(383)	-	1,245	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	(48)	-	(85)	-	77	-	(249)	-
		194	-	340	-	(306)	-	996	-
	本期其他綜合(損)益(稅後淨額)	194	-	(740)	(1)	(306)	-	(84)	-
8500	本期綜合(損)益總額	$ (47,480)	(46)	$ 35,715	26	$ (71,366)	(16)	$ 3,379	-
	淨(損)利歸屬於:								
8610	母公司業主	$ (46,674)		$ 37,166		$ (71,608)		$ 1,505	
8620	非控制權益	(1,000)		(711)		548		1,958	
		$ (47,674)		$ 36,455		$ (71,060)		$ 3,463	
	綜合損益總額歸屬於：								
8710	母公司業主	$ (46,480)		$ 36,426		$ (71,914)		$ 1,421	
8720	非控制權益	(1,000)		(711)		548		1,958	
		$ (47,480)		$ 35,715		$ (71,366)		$ 3,379	
	每股(虧損)盈餘(附註六(二九))								
9750	基本	$ (0.67)		$ 0.53		$ (1.03)		$ 0.02	
9850	稀釋	$ (0.67)		$ 0.53		$ (1.03)		$ 0.02	

(後附之附註係本合併財務報告之一部份)

(請參閱霈昇聯合會計師事務所民國 114 年 11 月 11 日核閱報告)

董事長：唐嘉君　　經理人：唐嘉君　　會計主管：陳敏俊

巨虹電子股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

		歸屬於本公司業主之權益								
			保留盈餘			其他權益項目				
代碼		普通股股本	法定盈餘公積	特別盈餘公積	待彌補虧損	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價（損）益	合計	非控制權益	權益總額
A1	113 年 1 月 1 日餘額	$ 695,142	$ 1,268	$ 3,259	$ (159,879)	$ (333)	$ -	$ 539,457	$ 10,622	$ 550,079
D1	本期淨利	-	-	-	1,505	-	-	1,505	1,958	3,463
D3	本期其他綜合(損)益	-	-	-	-	996	(1,080)	(84)	-	(84)
Z1	113 年 9 月 30 日餘額	$ 695,142	$ 1,268	$ 3,259	$ (158,374)	$ 663	$ (1,080)	$ 540,878	$ 12,580	$ 553,458
A1	114 年 1 月 1 日餘額	$ 695,142	$ 1,268	$ 3,259	$ (81,560)	$ 403	$ -	$ 618,512	$ 13,225	$ 631,737
D1	本期淨(損)利	-	-	-	(71,608)	-	-	(71,608)	548	(71,060)
D3	本期其他綜合(損)益	-	-	-	-	(306)	-	(306)	-	(306)
Z1	114 年 9 月 30 日餘額	$ 695,142	$ 1,268	$ 3,259	$ (153,168)	$ 97	$ -	$ 546,598	$ 13,773	$ 560,371

(後附之附註係本合併財務報告之一部份)

(請參閱霈昇聯合會計師事務所民國 114 年 11 月 11 日核閱報告)

董事長：唐嘉君　　經理人：唐嘉君　　會計主管：陳敏俊

巨虹電子股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼		114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	113 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
	營業活動之現金流量		
A10000	本年度稅前淨(損)利	$ (69,245)	$ 6,963
A20010	收益費損項目		
A20100	不動產、廠房、設備及使用權資產之折舊費用	82,820	58,426
A20200	攤銷費用	5,071	16,175
A20300	預期信用減損損失(迴轉利益)	8,300	(906)
A20400	透過損益按公允價值衡量之金融資產淨損失	2,513	96
A20900	財務成本	10,702	6,459
A21200	利息收入	(4,772)	(2,221)
A22300	採用權益法之關聯企業及合資損益份額	594	-
A22500	處分及報廢不動產、廠房及設備損失	-	119
A23700	存貨跌價及呆滯損失	6,975	-
A23800	存貨跌價及呆滯回升利益		(1,982)
A24100	未實現外幣兌換損失(利益)	4,694	(2,611)
A29900	租賃修改利益	-	(19,568)
A29900	處分使用權資產利益	(56)	-
A30000	與營業活動相關之資產 / 負債變動數		
A31130	應收票據	(52)	-
A31150	應收帳款	36,712	86,892
A31160	應收帳款-關係人	5	(2,345)
A31180	其他應收款	(3,613)	6,868
A31200	存貨	(20,771)	(18,759)
A31230	預付款項	986	(6,650)
A32125	合約負債	(2,871)	8,112
A32130	應付票據	(2,011)	(1,649)
A32130	應付票據-關係人	-	2,000
A32150	應付帳款	(1,660)	(65,217)
A32180	其他應付款	(1,571)	(34,419)
A32230	其他流動負債	(1,393)	(776)
A33000	營運產生之現金	51,357	35,007
A33100	收取之利息	4,879	2,097
A33300	支付之利息	(10,690)	(6,610)
A33500	支付之所得稅	(6,875)	(192)
AAAA	營業活動之淨現金流入	38,671	30,302

(接次頁)

(承前頁)

代碼		114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	113 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
	投資活動之現金流量		
B00100	取得透過損益按公允價值衡量之金融資產	-	(9,000)
B00020	出售透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	17,360	38,625
B01800	取得關聯企業	(31,800)	-
B02300	處分子公司	-	155,000
B02700	取得不動產、廠房及設備價款	(50,625)	(13,570)
B03700	存出保證金增加	(39,134)	(577)
B04500	取得無形資產	(148)	-
B06100	應收融資租賃款減少	7,413	-
B06500	其他金融資產增加	(28,360)	
B06600	其他金融資產減少	-	21,141
B06700	其他非流動資產增加	-	(190)
B07100	預付設備款增加	-	(63)
B02000	預付投資款增加	-	(24,000)
B02200	取得子公司之淨現金流出(附註六(二八))	-	(51,700)
BBBB	投資活動之淨現金流(出)入	(125,294)	115,666
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期借款增加	110,000	50,000
C00200	短期借款減少	(85,000)	(150,000)
C01600	舉借長期借款	-	30,114
C01700	償還長期借款	(49,830)	(25,395)
C03000	存入保證金增加	3,778	(1,541)
C04020	租賃負債本金償還	(48,215)	(32,011)
CCCC	籌資活動之淨現金流出	(69,267)	(128,833)
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	(989)	1,712
EEEE	現金及約當現金(減少)增加數	(156,879)	18,847
E00100	期初現金及約當現金餘額	228,797	197,280
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 71,918	$ 216,127

(後附之附註係本合併財務報告之一部份)

(請參閱霈昇聯合會計師事務所民國 114 年 11 月 11 日核閱報告)

董事長：唐嘉君　　經理人：唐嘉君　　會計主管：陳敏俊

巨虹電子股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

(除特別列示者外，所有金額均以新台幣仟元為單位)

一、公司沿革

(一)巨虹電子股份有限公司(以下簡稱本公司)於民國 82 年 12 月 6 日依中華民國公司法暨其他相關法規核准設立，主要經營記憶體產品－記憶卡、醫療器材產品、聲學器件、生技醫美產品等買賣、餐飲及不動產租賃等業務。

(二)本公司股票於 93 年 3 月經主管機關核准於中華民國證券櫃檯買賣中心買賣。

(三)本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於 114 年 11 月 11 日經董事會通過。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)初次適用金融監督管理委員會(以下稱「金管會」)認可並發布生效之國際財務報導準則(IFRS)、國際會計準則(IAS)、解釋(IFRIC)及解釋公告(SIC)(以下稱「IFRS 會計準則」)

初次適用金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則未造成合併公司會計政策之重大變動，對合併公司之合併財務狀況及合併財務績效亦未產生重大影響。

(二)115 年適用之金管會認可之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IFRS 9 及 IFRS 7 之修正「金融工具之分類與衡量之修正」	2026 年 1 月 1 日
IFRS 9 及 IFRS 7 之修正「涉及依賴自然電力之合約」	2026 年 1 月 1 日
「IFRS 會計準則之年度改善－第 11 冊」	2026 年 1 月 1 日
IFRS 17「保險合約」(含 2020 年及 2021 年之修正)	2023 年 1 月 1 日

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各修正對合併財務狀況與合併財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三)IASB 已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日(註 1)
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未　　定
IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」	2027 年 1 月 1 日(註 2)
IFRS 19「不具公共課責性之子公司：揭露」(含 2025 年之修正)	2027 年 1 月 1 日

註 1：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度報導期間生效。

註 2：金管會於 114 年 9 月 25 日宣布我國企業應自 117 年 1 月 1 日適用 IFRS 18，亦得於金管會認可 IFRS 18 後，選擇提前適用。

<u>IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」</u>

IFRS 18 將取代 IAS 1「財務報表之表達」，該準則主要變動包括：

1.損益表應將收益及費損項目分為營業、投資、籌資、所得稅及停業單位種類。

2.損益表應列報營業損益、籌資前稅前損益以及損益之小計及總計。

3.提供指引以強化彙總及細分規定：合併公司須辨認個別交易或其他事項所產生之資產、負債、權益、收益、費損及現金流量，並以共同特性為基礎進行分類與彙總，俾使主要財務報表列報之各單行項目至少具有一項類似特性。具有非類似特性之項目於主要財務報表及附註中應予細分。合併公司僅於無法找出較具資訊性之標示時，始將該等項目標示為「其他」。

4.增加管理階層定義之績效衡量之揭露：合併公司於進行財務報表外之公開溝通，以及向財務報表使用者溝通對合併公司整體財務績效某一層面之管理階層觀點時，應於財務報表單一附註揭露管理階層定義之績效衡量相關資訊，包括該衡量之描述、如何計算、其與 IFRS 會計準則明定之小計或總計之調節以及相關調節項目之所得稅與非控制權益影響等。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各號準則、解釋之修正對合併財務狀況與合併財務績效之其他影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一)遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則、有關法令及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRS 會計準則揭露資訊。

(二)編製基礎

1.除按公允價值衡量之金融工具外，本合併財務報告係依歷史成本基礎編製。

2.公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

(1)第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。

(2)第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接(亦即價格)或間接(亦即由價格推導而得)之可觀察輸入值。

(3)第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三)合併基礎

1.合併報告編製原則

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體(子公司)之財務報告。合併綜合損益表已納入被收購或被處分子公司於當期自收購日起或至處分日止之營運損益。子公司之財務報告已予調整，以使其會計政策與合併公司之會計政策一致。於編製合併財務報告時，各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。子公司之綜合損益總額係歸屬至本公司業主及非控制權益，即使非控制權益因而成為虧損餘額。

當合併公司對子公司所有權權益之變動未導致喪失控制者，係作為權益交易處理。合併公司及非控制權益之帳面金額已予調整，以反映其於子公司相對權益之變動。非控制權益之調整金額與所支付或收取對價之公允價值間之差額，係直接認列為權益且歸屬於本公司業主。

當合併公司喪失對子公司之控制時，處分損益係為下列兩者之差額：(1)所收取對價之公允價值與對前子公司之剩餘投資按喪失控制日之公允價值合計數，以及(2)前子公司之資產(含商譽)與負債及非控制權益按喪失控制日之帳面金額合計數。合併公司對於其他綜合損益中所認列與該子公司有關之所有金額，其會計處理係與合併公司直接處分相關資產或負債所必須遵循之基礎相同。

2.子公司明細、持股比例及營業項目請參閱附註六(八)、附表(三)及(四)。

(四)其他重大會計政策

除下列說明外，請參閱 113 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1.投資關聯企業

(1) 關聯企業係指合併公司具有重大影響，但非屬子公司或合資之企業。

(2) 合併公司對投資關聯企業係採用權益法。

(3) 權益法下，投資關聯企業原始依成本認列，取得日後帳面金額係隨合併公司所享有之關聯企業損益及其他綜合損益份額與利潤分配而增減。此外，針對關聯企業權益之變動係按持股比例認列。

(4) 取得成本超過合併公司於取得日所享有關聯企業可辨認資產及負債淨公允價值份額之數額列為商譽，該商譽係包含於該投資之帳面金額且不得攤銷；合併公司於取得日所享有關聯企業可辨認資產及負債淨公允價值份額超過取得成本之數額列為當期損益。

(5) 當合併公司對關聯企業之損失份額等於或超過其在該關聯企業之權益(包括權益法下投資關聯企業之帳面金額及實質上屬於合併公司對該關聯企業淨投資組成部分之其他長期權益)時，即停止認列進一步之損失。合併公司僅於發生法定義務、推定義務或已代關聯企業支付款項之範圍內，認列額外損失及負債。

(6) 合併公司於評估減損時，係將投資之整體帳面金額(含商譽)視為單一資產比較可回收金額與帳面金額，進行減損測試，所認列之減損損失不分攤至構成投資帳面金額組成部分之任何資產，包括商譽。減損損失之任何迴轉，於該投資之可回收金額後續增加之範圍內予以認列。

(7) 合併公司自其投資不再為關聯企業之日停止採用權益法，其對原關聯企業之保留權益以公允價值衡量，該公允價值及處分價款與停止採用權益法當日之投資帳面金額之差額，列入當期損益。此外，於其他綜合損益中所認列與該關聯企業有關之所有金額，其會計處理之基礎係與關聯企業若直接處分相關資產或負債所必須遵循之基礎相同。

(8) 合併公司與關聯企業之逆流、順流及側流交易所產生之損益，僅在與合併公司對關聯企業權益無關之範圍內，認列於合併財務報告。

2.租賃

合併公司於合約成立日評估合約是否係屬(或包含)租賃。

(1) 合併公司為出租人

當租賃條款係移轉附屬於資產所有權之幾乎所有風險與報酬予承租人，則將其分類為融資租賃。所有其他租賃則分類為營業租賃。

合併公司於轉租使用權資產時，係以使用權資產(非標的資產)判斷轉租之分類。惟若主租賃係合併公司適用認列豁免之短期租賃時，該轉租分類為營業租賃。

融資租賃下，租賃給付包含固定給付及實質固定給付、取決於指數或費率之變動租賃給付，減除應支付之租賃誘因。租賃投資淨額係按應收租賃給付及未保證殘值兩者之現值總和加計原始直接成本衡量並表達為應收融資租賃款。融資收益係分攤至各會計期間，以反映合併公司未到期之租賃投資淨額於各期間可獲得之固定報酬率。對於不以單獨租賃處理之租賃修改，若租賃修改於租賃成立日即已生效，該租賃會被分類為營業租賃，則該租賃修改係以新租賃處理，並以租賃修改生效日前應收融資租賃款餘額衡量標的資產之帳面金額。其他租賃協商則依IFRS 9調整應收融資租賃款。

營業租賃下，減除租賃誘因後之租賃給付係按直線基礎於相關租賃期間內認列為收益。因取得營業租賃所發生之原始直接成本，係加計至標的資產之帳面金額，並按直線基礎於租賃期間內認列為費用。

(2) 合併公司為承租人

除適用認列豁免之低價值標的資產租賃及短期租賃之租賃給付係按直線基礎於租賃期間內認列為費用，其他租賃皆於租賃開始日認列使用權資產及租賃負債。

使用權資產原始按成本(包含租賃負債之原始衡量金額、租賃開始日前支付之租賃給付減除收取之租賃誘因、原始直接成本及復原標的資產之估計成本)衡量，後續按成本減除累計折舊及累計減損損失後之金額衡量，並調整租賃負債之再衡量數。使用權資產係單獨表達於合併資產負債表。

使用權資產採直線基礎自租賃開始日起至耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者提列折舊。

租賃負債原始按租賃給付之現值衡量。因租賃隱含利率並非容易確定，係使用承租人增額借款利率。

後續，租賃負債採有效利息法按攤銷後成本基礎衡量，且利息費用係於租賃期間分攤。若租賃期間變動導致未來租賃給付有變動，合併公司再衡量租賃負債，並相對調整使用權資產，惟若使用權資產之帳面金額已減至零，則剩餘之再衡量金額認列於損益中。租賃負債係單獨表達於合併資產負債表。

3.所得稅費用

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

請參閱 113 年度合併財務報告之重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源說明。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
庫存現金	$ 2,911	$ 13,684	$ 1,408
銀行支票及活期存款	53,785	198,720	167,232
約當現金			
附買回債券	15,222	16,393	47,487
	$ 71,918	$ 228,797	$ 216,127

(二)透過損益按公允價值衡量之金融工具-流動

1.明細如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
國內未上市櫃股票			
火星創集行銷股份有限公司	$ 6,223	$ 8,736	$ 8,904

2.原名為「火星創集行銷股份有限公司」，自 114 年 7 月 14 日更名為「火星創集行銷股份有限公司」，該公司之主要營運活動係媒體企劃，合併公司管理階層明確證明對該公司不具重大影響力。

(三)應收票據、應收帳款及其他應收款

1.明細如下：

項　　目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
應收票據			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 52	$ --	$ --
減：備抵損失	--	--	--
	$ 52	$ --	$ --
因營業而發生	$ 52	$ --	$ --
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 145,811	$ 187,833	$ 160,693
減：備抵損失	(85,799)	(78,835)	(74,659)
	$ 60,012	$ 108,998	$ 86,034
其他應收款			
應收處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產款	$ --	$ 17,360	$ --
應收結清淨確定福利資產款(附註六(十九))	--	--	--
其他	3,579	73	$ 149
	$ 3,579	$ 17,433	$ 149
其他非流動資產			
催收款	$ 2,776	$ 2,911	$ --
減：備抵損失	(2,776)	(2,911)	--
	$ --	$ --	$ --

2.合併公司對商品銷售之平均授信期間為月結 30 至 180 天，應收款項不予計息。合併公司採行之政策係僅與信用評等合乎公司要求之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險。信用評等資訊係由公開可得之財務資訊及歷史交易記錄對主要客戶予以評等。合併公司持續監督信用暴險及交易對方之信用等級，並將總交易金額分散至信用評等合格之不同客戶，另每年複核及核准之交易對方信用額度以管理信用暴險。

為減輕信用風險，合併公司由總經理負責授信額度之決定及授信核准等程序。此外，合併公司於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，合併公司管理階層認為合併公司之信用風險已顯著減少。

合併公司按存續期間預期信用損失認列應收款項之備抵損失。存續期間預期信用損失係考量客戶過去違約紀錄及現時財務狀況。因合併公司之信用損失歷史經驗顯示，不同客戶群之損失型態並無顯著差異，因此未進一步區分客戶群，僅以應收款項天數訂定預期信用損失率。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，合併公司直接沖銷相關應收款項，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

3.合併公司依準備矩陣衡量應收帳款之備抵損失如下：

114 年 9 月 30 日

	未逾期	逾期 1～180 天	逾期 181～365 天	逾期超過 366 天	合　　計
預期信用損失率	--	0.5%-50%	--	100%	
總帳面金額	$ 25,873	$ 64,768	$ --	$ 55,170	$ 145,811
備抵損失(存續期間預期信用損失)	--	(30,629)	--	(55,170)	(85,799)
攤銷後成本	$ 25,873	$ 34,139	$ --	$ --	$ 60,012

113 年 12 月 31 日

	未逾期	逾期 1～180 天	逾期 181～365 天	逾期超過 366 天	合計
預期信用損失率	24%	--	100%	51%	
總帳面金額	$ 85,352	$ 12,348	$ 25,143	$ 64,990	$ 187,833
備抵損失(存續期間預期信用損失)	(20,229)	(6)	(25,143)	(33,457)	(78,835)
攤銷後成本	$ 65,123	$ 12,342	$ --	$ 31,533	$ 108,998

截至 113 年 12 月 31 日，部分未逾期款項因存有信用損失風險，故認列備抵損失，另已逾期但未減損之應收帳款為 43,855 仟元，係已於期後收回款項，故無減損之情事。

113 年 9 月 30 日

	未逾期	逾期 1～180 天	逾期 181～365 天	逾期超過 366 天	合計
預期信用損失率	--	--	27%	81%	
總帳面金額	$ 16,951	$ 13,196	$ 57,255	$ 73,291	$ 160,693
備抵損失(存續期間預期信用損失)	--	--	(15,535)	(59,124)	(74,659)
攤銷後成本	$ 16,951	$ 13,196	$ 41,720	$ 14,167	$ 86,034

截至 113 年 9 月 30 日，已逾期但未減損之應收帳款為 28,271 仟元，係已於期後收回款項，故無減損之情事。

4.應收帳款及催收款備抵損失之變動資訊如下：

	114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日
期初餘額	$ 81,746	$ 79,225
加：本期提列減損損失	8,300	--
減：本期實際沖銷	--	(3,946)
減：本期迴轉減損損失	--	(906)
匯率影響數	(1,471)	286
期末餘額	$ 88,575	$ 74,659

(四)應收融資租賃款

1.明細如下：

項　　目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
未折現之租賃給付			
第 1 年	$ 13,367	$ --	$ --
第 2 年	9,852	--	--
第 3 年	9,997	--	--
第 4 年	10,011	--	--
第 5 年	8,606	--	--
超過 5 年	43,954	--	--
	95,787	--	--
減：未賺得融資收益	(14,158)	--	--
租賃投資淨額(表達為應收融資租賃款)	$ 81,629	$ --	$ --
流　動	$ 10,337	$ --	$ --
非流動	$ 71,292	$ --	$ --

合併公司於 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日以融資租賃轉租原帳列使用權資產及不動產、廠房及設備予醫學美容診所，租賃開始日租賃投資淨額為 89,042 仟元，租賃期間為 5～11 年。

合併公司於資產負債表日衡量應收融資租賃款之備抵損失。對於原始認列後信用風險並未顯著增加之應收融資租賃款，按 12 個月預期信用損失衡量；對於原始認列後信用風險已顯著增加之應收融資租賃款，按存續期間預期信用損失衡量。應收融資租賃款係以出租之設備作為擔保。截至資產負債表日止，並無逾期未收回之應收融資租賃款，且同時考量交易對手過去之違約紀錄、租賃標的相關產業之未來發展及擔保品價值，合併公司認為上述應收融資租賃款並無減損。

(五)存貨淨額

1.明細如下：

項　　目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
商品存貨	$ 39,046	$ 28,788	$ 83,287
原料	23,039	19,501	17,893
淨額	$ 62,085	$ 48,289	$ 101,180

2.銷貨成本性質如下：

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
已銷售之存貨成本	$ 66,726	$ 84,130	$ 224,013	$ 249,963
租賃成本-折舊	1,614	--	4,357	--
租賃成本-利息	294	--	902	--
存貨跌價及呆滯損失(回升利益)	4,157	(11,517)	6,975	(1,982)
	$ 72,791	$ 72,613	$ 236,247	$ 247,981

上列存貨跌價及呆滯回升利益主係先前導致存貨跌價及呆滯之因素消失所致。

(六)透過損益按公允價值衡量之金融資產-非流動

1.明細如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
國內未上市櫃股票			
振瑋科技股份有限公司	$ --	$ --	$ --

2.振瑋科技股份有限公司之主要營運活動係電子零組件製造。合併公司管理階層明確證明對振瑋科技股份有限公司不具重大影響力。

(七)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動

1.明細如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
國內未上市櫃股票			
龍山育樂開發股份有限公司	$ --	$ --	$ 15,333

2.龍山育樂開發股份有限公司係由企業合併取得(請參閱附註六(三十))，主要營運活動係一般旅館業。合併公司管理階層明確證明對龍山育樂開發股份有限公司不具重大影響力。於 113 年 12 月間，本公司為調整投資部位以分散風險，而按公允價值 24,800 仟元出售全部國內未上市櫃普通股，於 113 年 12 月收取 7,440 仟元股款，並於 114 年 4 月收取剩餘股款，相關其他權益－透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益 8,387 仟元則轉入保留盈餘。

(八)子公司

1.本合併財務報告編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日	說明
本公司	巨虹科技(深圳)有限公司	電子產品及新型電子元、器材之開發	100.00%	100.00%	100.00%	–
本公司	吉品海鮮股份有限公司	餐館業	85.26%	85.26%	85.26%	(1)
本公司	幸運股份有限公司	餐館業	100.00%	100.00%	100.00%	(2)
吉品海鮮股份有限公司	吉慶有限公司	食品批發業	100.00%	100.00%	100.00%	–

(1)為具重大非控制權益之子公司。

(2)合併公司於113年8月以現金66,000仟元作為對價，取得幸運股份有限公司100%之股權，此交易係屬企業合併，相關資訊請參閱附註六(三十)。

2.具重大非控制權益之子公司資訊

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益所持股權及表決權比例 114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
吉品海鮮股份有限公司	台灣	14.74%	14.74%	14.74%

子公司名稱	分配予非控制權益之損益 114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
吉品海鮮股份有限公司	$ (1,000)	$ (711)	$ 548	$ 1,958

子公司名稱	非控制權益 114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
吉品海鮮股份有限公司	$ 13,773	$ 13,225	$ 12,580

以下子公司之彙總財務資訊係以公司間交易銷除前之金額編製：

吉品海鮮股份有限公司

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
流動資產	$ 69,214	$ 112,026	$ 84,510
非流動資產	264,879	288,522	307,791
流動負債	(116,741)	(138,752)	(118,586)
非流動負債	(123,894)	(172,053)	(188,347)
權益	$ 93,458	$ 89,743	$ 85,368
權益歸屬於：			
本公司業主	$ 79,685	$ 76,518	$ 72,788
吉品海鮮股份有限公司之非控制權益	13,773	13,225	12,580
	$ 93,458	$ 89,743	$ 85,368

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
營業收入	$ 68,615	$ 80,064	$ 263,032	$ 292,730
本期淨利	$ (6,790)	$ (4,823)	$ 3,715	$ 13,288
其他綜合損益	--	--	--	--
綜合損益總額	$ (6,790)	$ (4,823)	$ 3,715	$ 13,288
淨利歸屬於：				
本公司業主	$ (5,790)	$ (4,112)	$ 3,167	$ 11,330
吉品海鮮股份有限公司之非控制權益	(1,000)	(711)	548	1,958
	$ (6,790)	$ (4,823)	$ 3,715	$ 13,288
現金流量				
營業活動	$ 4,614	$ 16,633	$ 45,477	$ 73,874
投資活動	(4,092)	(12,511)	(26,058)	(12,807)
籌資活動	(18,763)	(4,005)	(64,415)	(41,557)
	$ (18,241)	$ 117	$ (44,996)	$ 19,510

(九)採用權益法之投資-投資關聯企業

1.明細如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
具重大性之關聯企業			
泰安綠舟(股)公司	$ 123,406	$ --	$ --

2.具重大性之關聯企業如下：

			所持股權百分比		
			114 年	113 年	113 年
公司名稱	業務性質	主要營業場所	9 月 30 日	12 月 31 日	9 月 30 日
泰安綠舟(股)公司	觀光旅館業	台灣	26.45%	--	--

3.合併公司於 113 年 8 月至 11 月間及 114 年 4 月分別支付 92,200 仟元及 31,800 仟元認購泰安綠舟股份有限公司 8,000,000 股普通股，並於 114 年 4 月 30 日完成過戶，取得對該公司重大影響。

4.採用權益法之投資及合併公司對其享有之損益及其他綜合損益份額，係按未經會計師核閱之財務報表計算。

(十)不動產、廠房及設備

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
自用	$ 294,717	$ 328,804	$ 305,765
營業租賃出租	41,930	--	--
	$ 336,647	$ 328,804	$ 305,765

1.自用

	土　　地	房屋及建築	租賃改良	機器設備	其他設備	未完工程	總　　計
成本：							
114 年 1 月 1 日	$ 116,403	$ 58,157	$ 127,304	$ 27,279	$ 177,488	$ 30,857	$ 537,488
增添	--	--	3,446	540	18,378	7,714	30,078
轉入營業租賃出租之資產	--	--	--	(2,238)	--	--	(2,238)
重分類	--	--	5,791	43	1,957	(38,571)	(30,780)
淨兌換差額	--	--	--	(42)	(63)	--	(105)
114 年 9 月 30 日	$ 116,403	$ 58,157	$ 136,541	$ 25,582	$ 197,760	$ --	$ 534,443
累計折舊及減損：							
114 年 1 月 1 日	$ --	$ 3,354	$ 102,753	$ 12,526	$ 90,051	$ --	$ 208,684
折舊	--	1,498	2,529	3,283	23,837	--	31,147
淨兌換差額	--	--	--	(42)	(63)	--	(105)
114 年 9 月 30 日	$ --	$ 4,852	$ 105,282	$ 15,767	$ 113,825	$ --	$ 239,726
114 年9 月30 日淨額	$ 116,403	$ 53,305	$ 31,259	$ 9,815	$ 83,935	$ --	$ 294,717
113 年 12 月 31 日及 114 年 1 月 1 日淨額	$ 116,403	$ 54,803	$ 24,551	$ 14,753	$ 87,437	$ 30,857	$ 328,804

	土　　地	房屋及建築	租賃改良	機器設備	其他設備	未完工程	總　　計
成本：							
113 年 1 月 1 日	$ 31,601	$ 1,723	$ --	$ 34,135	$ 157,313	$ --	$ 224,772
增添	--	--	1,701	1,660	10,093	--	13,454
處分	--	--	--	(1,002)	(4,991)	--	(5,993)
由企業合併取得	98,809	57,754	125,299	--	17,270	--	299,132
轉列投資性不動產	(14,007)	(1,320)	--	--	--	--	(15,327)
重分類	--	--	--	35	400	--	435
淨兌換差額	--	--	--	40	(275)	--	(235)
113 年 9 月 30 日	$ 116,403	$ 58,157	$ 127,000	$ 34,868	$ 179,810	$ --	$ 516,238
累計折舊及減損：							
113 年 1 月 1 日	$ --	$ 1,235	$ --	$ 17,426	$ 52,740	$ --	$ 71,401
折舊	--	392	648	4,147	21,556	--	26,743
處分	--	--	--	(1,002)	(4,872)	--	(5,874)
由企業合併取得	--	2,283	101,591	--	15,334	--	119,208
轉列投資性不動產	--	(1,055)	--	--	--	--	(1,055)
淨兌換差額	--	--	--	12	38	--	50
113 年 9 月 30 日	$ --	$ 2,855	$ 102,239	$ 20,583	$ 84,796	$ --	$ 210,473
113 年 9 月 30 日淨額	$ 116,403	$ 55,302	$ 24,761	$ 14,285	$ 95,014	$ --	$ 305,765

(9) 於 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日未認列或迴轉減損損失。

(10)折舊費用係以直線基礎按下列年數計提：

房屋及建築	3 年至 50 年
租賃改良	6 年至 15 年
機器設備	2 年至 5 年
運輸設備	2 年至 5 年
辦公設備	2 年至 5 年
其他設備	1 年至 10 年

(11)設定抵押作為借款擔保之不動產、廠房及設備金額，請參閱附註八。

2.營業租賃出租

	租賃改良	機器設備	其他設備	合計
成本：				
114 年 1 月 1 日餘額	$ --	$ --	$ --	$ --
增添	1,853	15,738	1,088	18,679
來自自用資產	--	2,238	--	2,238
重分類	45,983	25,815	1,408	73,206
融資租賃出租	(47,836)	--	--	(47,836)
114 年 9 月 30 日餘額	$ --	$ 43,791	$ 2,496	$ 46,287
累計折舊及減損：				
114 年 1 月 1 日餘額	$ --	$ --	$ --	$ --
本期折舊	--	4,116	241	4,357
114 年 9 月 30 日餘額	$ --	$ 4,116	$ 241	$ 4,357
114 年 9 月 30 日淨額	$ --	$ 39,675	$ 2,255	$ 41,930

(1) 合併公司以營業租賃出租機器設備及其他設備，租賃期間為一年。所有營業租賃合約均包含承租人於行使續租權時，依市場租金行情調整租金之條款。承租人於租賃期間結束時，對該資產不具有優惠承購權。

(2) 營業租賃之未來將收取之租賃給付總額如下：

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
未折現之租賃給付			
第 1 年	$ 1,591	$ --	$ --

(3) 折舊費用係以直線基礎按下列年數計提:

機器設備	7 年
其他設備	7 年

(十一)租賃協議

1.使用權資產

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
使用權資產帳面金額			
建築物	$ 270,498	$ 294,531	$ 261,426

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
使用權資產之增添	$ --	$ --	$ 24,938	$ --
由企業合併取得之使用權資產	$ --	$ 113,207	$ --	$ 113,207
使用權資產之折舊費用				
建築物	$ 15,732	$ 13,325	$ 47,258	$ 31,670

2.租賃負債

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
租賃負債帳面金額			
流動	$ 53,041	$ 55,054	$ 58,646
非流動	$ 267,470	$ 249,297	$ 212,031

租賃負債之折現率區間如下：

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
建築物	1.62%～3.50%	1.62%～2.76%	1.62%～2.76%

3.其他租賃資訊

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
租賃負債之利息費用	$ 2,012	$ 1,380	$ 6,305	$ 3,613
短期租賃之費用	$ 210	$ 219	$ 896	$ 709
租賃之現金(流出)總額	$ 18,360	$ 14,719	$ 55,416	$ 36,333

(十二)投資性不動產

1.明細如下：

成本	土　地	房屋及建築	合計
114 年 1 月 1 日暨 9 月 30 日餘額	$ 14,007	$ 1,320	$ 15,327
累計折舊			
114 年 1 月 1 日餘額	$ --	$ 1,087	$ 1,087
折舊費用	--	58	58
114 年 9 月 30 日餘額	$ --	$ 1,145	$ 1,145
114 年 9 月 30 日淨額	$ 14,007	$ 175	$ 14,182
113 年 12 月 31 日及 114 年 1 月 1 日淨額	$ 14,007	$ 233	$ 14,240
成本			
113 年 1 月 1 日餘額	$ --	$ --	$ --
來自不動產、廠房及設備	14,007	1,320	15,327
113 年 9 月 30 日餘額	$ 14,007	$ 1,320	$ 15,327
累計攤銷			
113 年 1 月 1 日餘額	$ --	$ --	$ --
來自不動產、廠房及設備	--	1,055	1,055
折舊費用	--	13	13
113 年 9 月 30 日餘額	$ --	$ 1,068	$ 1,068
113 年 9 月 30 日淨額	$ 14,007	$ 252	$ 14,259

2.除認列折舊費用外，合併公司之投資性不動產於 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日並未發生重大增添、處分及減損情形。投資性不動產係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

房屋及建築　　17 年

3.投資性不動產之公允價值未經獨立評價人員評價，僅由合併公司管理階層採用市場參與者常用之評價模型以第 3 等級輸入值衡量。該評價係參考類似不動產交易價格之市場證據，評價所得公允價值如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
公允價值	$ 47,064	$ 46,272	$ 47,512

4.投資性不動產出租之租賃期間為 3 年 2 個月。承租人於租賃期間結束時不具有投資性不動產之優惠承購權。

5.以營業租賃出租投資性不動產未來將收取之租賃給付總額如下：

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
第 1 年	$ 240	$ 240	$ 240
第 2 年	240	240	240
第 3 年	--	180	240
	$ 480	$ 660	$ 720

6.設定抵押作為借款擔保之投資性不動產金額，請參閱附註八。

(十三)無形資產

1.明細如下：

成本	商譽	授權金	商標權	電腦軟體	合計
114 年 1 月 1 日餘額	$ 173,743	$ 45,777	$ 4,510	$ 795	$ 224,825
增添	--	--	--	148	148
114 年 9 月 30 日餘額	$ 173,743	$ 45,777	$ 4,510	$ 943	$ 224,973
累計攤銷及減損					
114 年 1 月 1 日餘額	$ 142,213	$ 45,777	$ 727	$ 790	$ 189,507
本期攤銷	--	--	1,310	22	1,332
114 年 9 月 30 日餘額	$ 142,213	$ 45,777	$ 2,037	$ 812	$ 190,839
114 年 9 月 30 日淨額	$ 31,530	$ --	$ 2,473	$ 131	$ 34,134
113 年 12 月 31 日及					
114 年 1 月 1 日淨額	$ 31,530	$ --	$ 3,783	$ 5	$ 35,318

成本	商譽	授權金	商標權	電腦軟體	合計
113 年 1 月 1 日餘額	$ 170,793	$ 45,624	$ --	$ --	$ 216,417
由企業合併取得	2,950	--	4,510	795	8,255
增添	--	--	--	--	--
淨兌換差額	--	153	--	--	153
113 年 9 月 30 日餘額	$ 173,743	$ 45,777	$ 4,510	$ 795	$ 224,825
累計攤銷及減損					
113 年 1 月 1 日餘額	$ 142,213	$ 13,461	$ --	$ --	$ 155,674
由企業合併取得	--	--	--	777	777
本期攤銷	--	9,225	290	5	9,520
淨兌換差額	--	64	--	--	64
113 年 9 月 30 日餘額	$ 142,213	$ 22,750	$ 290	$ 782	$ 166,035
113 年 9 月 30 日淨額	$ 31,530	$ 23,027	$ 4,220	$ 13	$ 58,790

2.企業併購係以收購價格減除取得之可辨認淨資產公允價值之差額，認列為商譽。

3.智慧財產授權費係取得軟體授權價格，依適當攤銷年限進行攤銷。

4.合併公司預期授權金之未來現金流入減少，致其可回收金額小於帳面金額，於 113 年度認列減損損失 12,392 仟元，該減損損失已列入 113 年度合併綜合損益表之其他利益及損失項下。

5.本公司於 113 年 8 月 1 日起取得幸運股份有限公司控制力。針對幸運股份有限公司進行業務評估，依據分析結果，辨認並單獨列示商標權，並依剩餘經濟年限進行攤銷。

(十四)預付投資款

1.明細如下：

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
泰安綠舟(股)公司	$ --	$ 92,200	$ 24,000

2.合併公司於 113 年支付 92,200 仟元為投資泰安綠舟股份有限公司款項，帳列預付投資款，於 114 年 4 月 30 日支付尾款並完成過戶，轉列「採用權益法之投資」(請參閱附註六(九))。

(十五)其他非流動資產

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
催收款	$ 2,776	$ 2,911	$ --
減：備抵損失	(2,776)	(2,911)	--
其他	5,443	9,182	10,598
	$ 5,443	$ 9,182	$ 10,598

(十六)短期借款

1.明細如下：

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
信用借款	$ 35,000	$ 5,000	$ 5,000
擔保借款	10,000	15,000	--
	$ 45,000	$ 20,000	$ 5,000
利率區間	2.895%～3.65%	2.895%～3.60%	3.6%

2.合併公司提供擔保情形，請參閱附註八。

(十七)其他應付款

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
應付薪資及獎金	$ 21,014	$ 19,681	$ 22,883
應付利息	69	57	61
應付設備款	873	2,741	417
其他	13,608	16,512	13,362
	$ 35,564	$ 38,991	$ 36,723

(十八)長期借款

1.明細如下：

項目	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
銀行借款	$ 159,872	$ 209,702	$ 219,807
減：列為 1 年內到期部分	(48,346)	(54,159)	(50,884)
長期借款	$ 111,526	$ 155,543	$ 168,923
利率區間	0.50%～3.78%	0.50%～3.78%	0.50%～3.78%

2.合併公司提供擔保情形，請參閱附註八。

(十九)退職後福利計畫

1.確定提撥計畫

合併公司中之本公司及國內子公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資 6%提撥退休金至勞工保險局之個人專戶。

2.確定福利計劃

合併公司中之本公司依我國「勞動基準法」辦理之退休金制度係屬政府管理之確定福利退休計畫。員工退休金之支付，係根據服務年資及核准退休日前 6 個月平均工資計算。本公司按員工每月薪資總額 2%提撥退休金，交由勞工退休準備金監督委員會以該委員會名義存入台灣銀行之專戶，年度終了前，若估算專戶餘額不足給付次一年度內預估達到退休條件之勞工，次年度 3 月底前將一次提撥其差額。該專戶係委託勞動部勞動基金運用局管理，合併公司並無影響投資管理策略之權利。本公司於 112 年 12 月 18 日因無舊制工作年資勞工，依法向主管機關請領賸餘款項及註銷本公司勞工退休金帳戶，並於 113 年 1 月 11 日獲主管機關核准，截至 113 年 4 月 3 日已收回賸餘款項。

(二十)權益

1.普通股(單位：新台幣元)

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
額定股數	200,000,000	100,000,000	100,000,000
額定股本	$ 2,000,000,000	$ 1,000,000,000	$ 1,000,000,000
已發行且已收足股款之股數	69,514,149	69,514,149	69,514,149
已發行股本	$ 695,141,490	$ 695,141,490	$ 695,141,490

(1)114 年 9 月 30 日暨 113 年 12 月 31 日及 9 月 30 日已發行股本中計 26,657,889 股係於 102 年 12 月辦理之私募普通股及 104 年 2 月發行之可轉換公司債轉換為普通股。

(2)114 年 9 月 30 日暨 113 年 12 月 31 日及 9 月 30 日已發行股本中計 2,419,716 股係於 106 年 11 月發行之可轉換公司債到期前轉換為普通股。

(3)上述私募之普通股依證券交易法第 43 條之 8 之規定，原則上須於交付日起滿 3 年始得轉讓，並於補辦公開發行後，方得上櫃買賣；私募普通股除受法令規定限制轉讓外，其權利義務與已發行流通在外股票相同。

2.保留盈餘及股利政策

(1)依本公司章程之盈餘分派政策規定，年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累積虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議分派股東股息紅利。本公司章程規定之員工及董事酬勞分派政策，請參閱附註六(二六)。

(2)另依據本公司章程規定，股利政策係以現金股利及股票股利平衡股利政策為主，將視目前及未來之發展計畫、投資環境、資金需求、國內外競爭狀況及資本預算等因素，兼顧股東利益與資本適足率，就上所述可分配盈餘，每年就可供分配盈餘提撥不低於 20%為股利總額，得以股票股利或現金股利分派，其中現金股利不低於股利總 15%。

(3)法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收資本額為止。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收資本額 25%之部分得撥充股本外，尚得以現金分配。

(4)本公司於民國 114 年 6 月 9 日及民國 113 年 5 月 16 日舉行股東會，分別決議通過民國 113 及 112 年度虧損撥補案，因年底時尚有累積虧損，故尚無盈餘分配之情事。

3.特別盈餘公積

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
累積換算調整數	$ 3,259	$ 3,259	$ 3,259

4.其他權益

(1)國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	114年1月1日 至 9 月 30 日	113年1月1日 至 9 月 30 日
期初餘額	$ 403	$ (333)
本期產生		
國外營運機構之換算差額	(383)	1,245
國外營運機構之換算差額之相關所得稅	77	(249)
期末餘額	$ 97	$ 663

5.非控制權益

	114年1月1日 至 9 月 30 日	113年1月1日 至 9 月 30 日
期初餘額	$ 13,225	$ 10,622
本期淨利	548	1,958
期末餘額	$ 13,773	$ 12,580

(二一)營業收入

1.明細如下：

項　　目	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
客戶合約收入	$ 16,549	$ 34,589	$ 42,424	$ 100,997
餐飲收入	88,310	96,183	364,610	308,755
租金收入	441	--	5,234	--
租賃融資收益-利息收入	904	--	2,872	--
	$ 106,204	$ 130,772	$ 415,140	$ 409,752

2.合約餘額

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日	113年1月1日
合約負債-商品銷售	$ 33,902	$ 36,773	$ 39,914	$ 8,853

(二二)其他收入

項　　目	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
租金收入	$ 177	$ 74	$ 514	$ 218
其他收入-其他	160	1,651	827	3,222
	$ 337	$ 1,725	$ 1,341	$ 3,440

(二三)其他利益及損失

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
透過損益按公允價值衡量之金融資產損失	$ (2,477)	$ (462)	$ (2,513)	$ (96)
處分使用權資產利益	56	--	56	--
處分不動產、廠房及設備損失	--	(119)	--	(119)
租賃修改利益	--	19,568	--	19,568
外幣兌換(損)益淨額	5,466	(3,116)	(12,581)	15,881
其他損失	--	--	(2)	(7)
	$ 3,045	$ 15,871	$ (15,040)	$ 35,227

(二四)財務成本

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
銀行借款利息	$ 2,006	$ 1,093	$ 4,397	$ 2,846
租賃負債之利息	1,110	1,380	5,403	3,613
	$ 3,116	$ 2,473	$ 9,800	$ 6,459

(二五)折舊及攤銷

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
不動產、廠房及設備	$ 12,207	$ 9,801	$ 35,504	$ 26,743
使用權資產	15,732	13,325	47,258	31,670
投資性不動產	19	13	58	13
無形資產	444	3,370	1,332	9,520
其他非流動資產	1,127	2,215	3,739	6,655
	$ 29,529	$ 28,724	$ 87,891	$ 74,601
依功能別彙總				
營業成本	$ 6,214	$ 4,544	$ 18,074	$ 11,828
營業費用	23,315	24,180	69,817	62,773
	$ 29,529	$ 28,724	$ 87,891	$ 74,601

(二六)員工福利費用

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
退職後福利				
確定提撥計畫	$ 1,742	$ 987	$ 5,692	$ 5,574
其他員工福利	41,108	29,088	138,840	102,747
	$ 42,850	$ 30,075	$ 144,532	$ 108,321
依功能別彙總				
營業成本	$ 17,522	$ 14,405	$ 50,650	$ 40,691
營業費用	25,328	15,670	93,882	67,630
	$ 42,850	$ 30,075	$ 144,532	$ 108,321

(二七)員工酬勞及董事酬勞

1.本公司依章程規定係按當年度扣除分派員工及董事酬勞前之稅前利益分別以5%～10%及不高於2%提撥員工酬勞及董事酬勞。依113年8月證券交易法之修正，本公司已於114年股東會決議通過修正章程，訂明以當年度提撥之員工酬勞數額之2%～5%為基層員工酬勞。但本公司有虧損時，應先彌補。114年及113年7月1日至9月30日與114年及113年1月1日至9月30日由於本公司為累積虧損，故未估列員工酬勞及董事酬勞。

2.年度合併財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。

3.113 及 112 年度員工酬勞及董事酬勞之實際配發金額與 113 及 112 年度合併財務報告之認列金額並無差異。

4.有關本公司董事會決議之員工酬勞及董事酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(二八)所得稅

1.認列於損益之所得稅主要組成項目如下：

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
當期所得稅				
當期產生者	$ (1,743)	$ (1,141)	$ 631	$ 3,420
以前年度之調整	(9)	--	605	--
遞延所得稅				
當期產生者	193	80	579	80
認列於損益之所得稅(利益)費用	$ (1,559)	$ (1,061)	$ 1,815	$ 3,500

2.認列於其他綜合損益之所得稅

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
遞延所得稅				
當期產生者				
國外營運機構換算	$ 48	$ 85	$ (77)	$ 249
認列於其他綜合損益之所得稅(利益)費用	$ 48	$ 85	$ (77)	$ 249

3.所得稅申報核定情形

本公司及國內子公司營利事業所得稅結算申報，業經稽徵機關分別核定 112 年度。其餘國外子公司係依各該國法令申報。

(二九)每股(虧損)盈餘

用以計算每股(虧損)盈餘之(虧損)盈餘及普通股加權平均股數如下：

	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
本期淨(損)利	$ (47,480)	$ 37,166	$ (71,366)	$ 1,505
股數				
用以計算基本每股(虧損)盈餘之普通股加權股數	69,514	69,514	69,514	69,514
具稀釋作用潛在普通股之影響：	--	--	--	--
用以計算稀釋每股(虧損)盈餘之普通股加權股數	69,514	69,514	69,514	69,514

(三十)企業合併

1.移轉對價

合併公司於民國 113 年 8 月 1 日以現金 66,000 仟元收購幸運股份有限公司 100%股權，並取得控制。

2.收購日取得之資產及承擔之負債

	幸運股份有限公司
流動資產	
現金及約當現金	$ 14,300
本期所得稅資產	11
存貨	711
預付款項	1,172
其他金融資產	302
非流動資產	
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	16,413
不動產、廠房及設備	179,924
使用權資產	113,207
無形資產	4,528
遞延所得稅資產	28,391
存出保證金	14,046
其他非流動資產	2,526

流動負債	
短期借款	(5,000)
合約負債	(22,949)
應付票據及帳款	(8,863)
其他應付款	(5,619)
其他流動負債	(283)
非流動負債	
長期借款	(125,082)
遞延所得稅負債	(30,762)
租賃負債	(113,207)
存入保證金	(716)
取得之淨資產	$ 63,050

3.收購日取得之資產及承擔之負債

	幸運股份有限公司
移轉對價	$ 66,000
減：所取得可辨認淨資產之公允價值	(63,050)
因收購產生之商譽	$ 2,950

(1) 收購幸運股份有限公司產生之商譽，主要係來自控制溢價。此外，合併所支付之對價係包含預期產生之合併綜效、收入成長、未來市場發展及幸運股份有限公司之員工價值。惟該等效益不符合可辨認無形資產之認列條件，故不單獨認列。

(2) 因合併所產生之商譽，預期不可作為課稅減除項目。

4.取得子公司之淨現金流出

	幸運股份有限公司
現金支付之對價	$ 66,000
減：取得之現金及約當現金餘額	(14,300)
	$ 51,700

5.企業合併對 113 年合併財務報表之經營成果之影響

	幸運股份有限公司
營業收入	$ 75,637
稅後淨利	$ 3,933

(三一)資本風險管理

合併公司基於現行營運產業特性及未來發展情形，並且考量外部環境變動等因素，規劃未來期間所需之營運資金(包括研究發展費用及債務償還等)需求，以保障公司永續經營，並透過支付股利、償付舊債等方式維持最佳資本結構。

(三二)金融工具

1.公允價值資訊

(1)公允價值之資訊-非按公允價值衡量之金融工具

合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近於其公允價值。

(2)公允價值之資訊-以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

A.公允價值層級

114 年 9 月 30 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動				
權益工具投資				
國內未上市股票	$ --	$ --	$ 6,223	$ 6,223
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動				
權益工具投資				
國內未上市股票	$ --	$ --	$ --	$ --

113 年 12 月 31 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動				
權益工具投資				
國內未上市股票	$ --	$ --	$ 8,736	$ 8,736
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動				
權益工具投資				
國內未上市股票	$ --	$ --	$ --	$ --

113 年 9 月 30 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動				
權益工具投資				
國內未上市股票	$ --	$ --	$ 8,904	$ 8,904
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動				
權益工具投資				
國內未上市股票	$ --	$ --	$ 15,333	$ 15,333

B.金融工具以第 3 等級公允價值衡量之調節

114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

金融資產	透過損益按公允價值衡量之金融資產 權益工具
期初餘額	$ 8,736
認列於損益(其他利益及損失)	(2,513)
期末餘額	$ 6,223

113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

金融資產	透過損益按公允價值衡量之金融資產 權益工具	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產 權益工具
期初餘額	$ --	$ --
由企業合併取得	--	16,413
認列於損益(其他利益及損失)	(96)	
認列於其他綜合損益	--	(1,080)
購買	9,000	--
期末餘額	$ 8,904	$ 15,333

C.第 3 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

a. 透過損益按公允價值衡量之國內未上市(櫃)權益投資係採市場法，以相近產業且公司營運財務情況相近之公司，其股票於活絡市場交易之成交價格，與對應之價值乘數，換算決定標的之價值。

b. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之未上市（櫃）權益投資係採資產法，係按評價標的之資產及負債評估企業之整體價值。

2.金融工具之種類

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
金融資產			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	$ 6,223	$ 8,736	$ 8,904
按攤銷後成本衡量之金融資產(註 1)	248,451	390,406	341,744
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動	--	--	15,333
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債(註 2)	246,069	275,552	263,296

註 1：餘額係包含現金及約當現金、應收票據、應收帳款、應收帳款-關係人、其他應收款、其他金融資產及存出保證金等按攤銷後成本衡量之金融資產。

註 2：餘額係包含短期借款、應付款項、其他應付款、長期借款及存入保證金等按攤銷後成本衡量之金融負債。

3.財務風險管理目的與政策：

合併公司之財務管理部門係為各業務單位提供服務，統籌協調進入國內與國際金融市場操作，藉由依照風險程度與廣度分析暴險之內部風險報告監督及管理合併公司營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險、信用風險及流動性風險。

合併公司之重要財務活動，係經董事會依相關規範及內部控制制度進行覆核。於財務計畫執行期間，合併公司必須恪遵關於整體財務風險管理及權責劃分之相關財務操作程序。

(1)市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險(參閱下述 A)以及利率變動風險(參閱下述 B)。

合併公司有關金融工具市場風險之暴險及其對該等暴險之管理與衡量方式並無改變。

A.匯率風險

合併公司從事外幣計價之銷貨與進貨交易，因而使合併公司產生匯率變動暴險。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額(包含合併財務報表中已沖銷之非功能性貨幣計價之貨幣性項目)請參閱附註十二(一)。

合併公司主要受到美元匯率波動之影響。

敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其期末換算之匯率變動 1%予以調整。下表詳細說明當新台幣(功能性貨幣)對美元之匯率增加及減少 1%時，合併公司之敏感度分析。1%係為合併公司內部主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外幣匯率之合理可能變動範圍之評估。

下表之正數係表示當新台幣相對美元升值 1%時，將使稅前淨利減少之金額；當新台幣相對於美元貶值 1%時，其對稅前淨利之影響將為同金額之負數。

	美元：新台幣	
	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
損益	$ 1,659	$ 1,744

主要源自於合併公司於資產負債表日尚流通在外且未進行現金流量避險之美元計價銀行存款、應收款項、其他金融資產、銀行借款及應付款項。

B.利率風險

因合併公司內之個體以浮動利率借入資金，因而產生利率暴險。

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融負債帳面金額如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
具現金流量利率風險			
-金融負債	$ 204,872	$ 229,702	$ 224,807

下列敏感度分析係依非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而定。對於浮動利率負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於報導期間皆流通在外。合併公司內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少 1%，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

若利率增加/減少 1%，在所有其他變數維持不變之情況下，合併公司 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅前淨利將減少/增加 1,537 仟元，主因為合併公司之變動利率借款之淨部位。

若利率增加/減少 1%，在所有其他變數維持不變之情況下，合併公司 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅前淨利將減少/增加 1,686 仟元，主因為合併公司之變動利率借款之淨部位。

(2)信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務及提供財務保證造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

業務單位係依合併公司之顧客信用風險之政策、程序及控制以管理客戶信用風險。所有客戶之信用風險評估係綜合考量該客戶之財務狀況、信評機構之評等、以往之歷史交易經驗、目前經濟環境以及合併公司內部評等標準等因素。另合併公司亦於適當時機使用某些信用增強工具(例如預收貨款等)，以降低特定客戶之信用風險。

合併公司營業收入占 10%以上之銷售金額占 113 年前 3 季營業收入之 12%，其應收款項占合併公司 113 年 9 月 30 日應收款項淨額之百分比為 29%，其餘應收款項之信用集中風險相對並不重大。另合併公司於 114 年前 3 季未有單一客戶之銷售金額占營業收入 10%以上之情事。

(3)流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金以支應營運並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

非衍生金融負債剩餘合約到期分析係依合併公司最早可能被要求還款之日期，按金融負債未折現現金流量(包含本金及估計利息)編製。因此，合併公司可被要求立即還款之銀行借款，係列於下表最早之期間內，不考慮銀行立即執行該權利之機率；其他非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

	3 個月(含)以內	超過 3 個月至滿 1 年	超過 1 年
114 年 9 月 30 日			
非衍生金融負債			
無附息負債	$ 62,142	$ --	$ --
租賃負債	15,871	44,374	286,073
浮動利率工具	59,791	37,428	133,030
	$ 137,804	$ 81,802	$ 419,103
113 年 12 月 31 日			
非衍生金融負債			
無附息負債	$ 65,474	$ --	$ --
租賃負債	15,924	45,539	264,950
浮動利率工具	35,758	45,153	198,271
	$ 117,156	$ 90,692	$ 463,221
113 年 9 月 30 日			
非衍生金融負債			
無附息負債	$ 61,311	$ --	$ --
租賃負債	15,547	45,849	219,445
浮動利率工具	12,311	54,046	208,169
	$ 89,169	$ 99,895	$ 427,614

七、關係人交易事項

本公司及子公司(係本公司之關係人)間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。合併公司與其他關係人間之交易如下：

(一)關係人名稱及關係

關係人名稱	與合併公司關係
鄭月卿	本公司董事長(113 年 5 月 15 日解任)及子公司董事(113 年 8 月 30 日解任)
唐嘉君	本公司董事長(113 年 5 月 16 日就任)
鄭月敏	本公司董事(113 年 5 月 15 日解任)及子公司董事(113 年 8 月 30 日解任)
芦刈晃平	子公司董事長(自 113 年 8 月 1 日起為關係人)
鐘孟璇	其他關係人(113 年 8 月 30 日已非關係人)

昇懋投資有限公司	其他關係人(註 1)
幸運股份有限公司	其他關係人(註 2)
龍山育樂開發股份有限公司	其他關係人(註 1)
巨象育樂開發有限公司	其他關係人(註 3)
彭東烽	其他關係人

註 1：係本公司董事長之二親等個人投資之公司，自 113 年 5 月 16 日起為本公司之關係人。

註 2：該公司之董事與本公司董事長為同一人，自 113 年 5 月 16 日起為本公司之關係人。另該公司於民國 113 年 8 月 1 日為合併公司之子公司。

註 3：係本公司董事長個人投資之公司，自 113 年 5 月 16 日起為本公司之關係人。

(二)與關係人間之重大交易事項

1.應付票據-關係人

關係人名稱	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
巨象育樂開發有限公司	$ --	$ --	$ 2,000

2.應收帳款-關係人

關係人名稱	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
昇懋投資有限公司	$ --	$ --	$ 2,255
龍山育樂開發股份有限公司	66	5	90
	$ 66	$ 5	$ 2,345

3.承租協議

(1)使用權資產

關係人名稱	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
幸運股份有限公司	$ --	$ --	$ --

(2)租賃負債

關係人名稱	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
幸運股份有限公司	$ --	$ --	$ --

(3)利息費用

關係人名稱	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
幸運股份有限公司	$ --	$ 88	$ --	$ 222

(4)合併公司於 112 年 1 月向幸運股份有限公司承租辦公室，租賃期間為 10 年，租金係參考類似資產之租金水準，並依租約按月支付固定租賃給付。另如附註六(三十)所述，幸運股份有限公司於 113 年 8 月 1 日為合併公司之子公司，自該日起沖銷使用權資產 10,222 仟元及租賃負債 29,790 仟元，並認列租賃修改利益 19,568 仟元。

4.營業收入

關係人名稱	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
昇懋投資有限公司	$ --	$ 2,147	$ --	$ 5,814
龍山育樂開發股份有限公司	63	141	63	141
	$ 63	$ 2,288	$ 63	$ 5,955

5.營業費用

關係人名稱	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
鐘孟璇	$ --	$ 40	$ --	$ 160

6.保證

(1)合併公司 114 年 9 月 30 日向金融機構之借款，由鄭月卿、鄭月敏、芦刈晃平、唐嘉君、彭東烽為連帶保證人。

(2)合併公司 113 年 9 月 30 日向金融機構之借款，由鄭月卿、鄭月敏、芦刈晃平、唐嘉君為連帶保證人。

(三)主要管理階層薪酬資訊

項目	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 3,725	$ 3,303	$ 11,782	$ 11,689
退職後福利	74	69	219	1,728
	$ 3,799	$ 3,372	$ 12,001	$ 13,417

八、質抵押之資產

(一)明細如下：

	114 年 9 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 9 月 30 日
銀行存款(帳列其他金融資產-流動)	$ 39,757	$ 11,577	$ 10,149
不動產、廠房與設備	169,708	171,206	171,705
投資性不動產	14,182	14,240	14,259
	$ 223,647	$ 197,023	$ 196,113

(二)上開資產係供作借款之擔保品。

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)重大承諾：無。

(二)或有事項：無。

十、重大之災害損失：無。

十一、重大之期後事項：無。

十二、其他

(一)具重大影響之外幣資產及負債資訊

1.以下資訊係合併公司功能性貨幣以外之外幣匯總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

114 年 9 月 30 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 5,449	30.445 (美元：新台幣)	$ 165,896

113 年 12 月 31 日

	外幣	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美元	$ 7,391	32.785 (美元：新台幣)	$ 242,324
金融負債			
貨幣性項目			
美元	1	32.785 (美元：新台幣)	44

113 年 9 月 30 日

	外幣	匯率	帳面金額
外幣資產			
貨幣性項目			
美元	$ 5,514	31.65 (美元：新台幣)	$ 174,514
外幣負債			
貨幣性項目			
美元	$ 3	31.65 (美元：新台幣)	$ 88

2.具重大影響之外幣兌換(損)益(未實現)如下：

	114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日		113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日	
外幣	匯率	淨兌換(損)益	匯率	淨兌換(損)益
美元	30.445(美元：新台幣)	$ 8,708	31.65 (美元：新台幣)	$ (7,568)

	114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日		113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日	
外幣	匯率	淨兌換(損)益	匯率	淨兌換(損)益
美元	30.445(美元：新台幣)	$ (4,694)	31.65(美元：新台幣)	$ 2,611

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊：

1.資金貸予他人：詳附表(一)。

2.為他人背書保證：無。

3.期末持有之重大有價證券 (不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部分)：詳附表(二)。

4.與關係人進、銷貨之金額達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。

5.應收關係人款項達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。

6.其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：詳附表(五)。

(二)轉投資事業相關資訊：詳附表(三)。

(三)大陸投資資訊：

1.大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：詳附表(四)。

2.與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：無。

十四、部門資訊

(一)一般性資訊

合併公司提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊。於 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，合併公司之應報導部門為巨虹電子部門、巨虹科技部門、吉品海鮮部門及幸運部門。應報導部門之會計政策皆與附註四所述之重大會計政策之彙總說明相同。

(二)部門收入與營運結果

114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

	單一部門	沖銷及調整	合計
收入			
來自外部客戶收入			
巨虹電子			
-生技醫療(美)	$ 49,057	$ --	$ 49,057
-記憶體	--	--	--
-其他	1,473	--	1,473
	50,530	--	50,530
巨虹科技	--	--	--
吉品海鮮	262,886	--	262,886
幸　　運	101,724	--	101,724
部門間收入	2,846	(2,846)	--
部門收入合計	$ 417,986	$ (2,846)	$ 415,140
部門損益			
巨虹電子			$ (71,608)
巨虹科技			(2,335)
吉品海鮮			3,715
幸　　運			(11,564)
沖銷及調整			10,732
部門損益			$ (71,060)

113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

	單一部門	沖銷及調整	合計
收入			
來自外部客戶收入			
巨虹電子			
−生技醫療(美)	$ 5,450	$ --	$ 5,450
−記憶體	84,596	--	84,596
−其他	8,607	--	8,607
	98,653		98,653
巨虹科技	217	--	217
吉品海鮮	292,611	--	292,611
幸　　運	18,271		18,271
部門間收入	420	(420)	--
部門收入合計	$ 410,172	$ (420)	$ 409,752
部門損益			
巨虹電子			$ 1,504
巨虹科技			(4,833)
吉品海鮮			13,288
幸　　運			(5,680)
沖銷及調整			(816)
部門損益			$ 3,463

附表(一)

資金貸與他人

單位：新台幣仟元

編號(註一)	貸出資金之公司	貸與對象	往來科目	是否為關係人	本期最高餘額	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品		對個別對象資金貸與限額(註三)	資金融通最高限額(註二)
													名稱	價值		
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	其他應收款-關係人	是	$ 10,000	--	--	3.6%	短期融通資金	--	營運周轉	--	--	--	54,719	218,876

註一：發行人填 0；被投資公司按公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註二：本公司對外資金貸與之總額，以不超過最近期經會計師查核或核閱簽證財務報表淨值百分之四十為限。

註三：本公司對個別貸與金額以不超過最近期經會計師或核閱簽證財務報表淨值百分之十為限。

附表(二)

期末持有之重大有價證券(不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部份)　　單位：新台幣仟元/股

持有之公司	有價證券種類及名稱		與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末				備註
	種類	名稱			股數(單位數)	帳面金額	持股比例	公允價值	
巨虹電子股份有限公司	股票	振瑋科技股份有限公司	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產-非流動	25,641	--	1.28 %	--	--
巨虹電子股份有限公司	股票	火星創集行銷股份有限公司(註)	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	300,000	6,223	3.17 %	6,223	--

註：該公司原名為「火星控股股份有限公司」，自 114 年 7 月 14 日更名為「火星創集行銷股份有限公司」。

附表(三)

被投資公司名稱、所在地區……等相關資訊(不含大陸被投資公司)

單位：新台幣仟元/股

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地址	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期(損)益	本期認列之投資(損)益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率(%)	帳面金額			
巨虹電子股份有限公司	吉品海鮮股份有限公司	台灣	餐館業	287,640	287,640	4,860,000	85.26%	108,265	3,715	3,167	
巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	台灣	餐館業	66,000	66,000	10,000,000	100.00%	87,709	(11,564)	(10,686)	
巨虹電子股份有限公司	泰安綠舟股份有限公司	台灣	觀光旅館業	124,000	--	8,000,000	26.45%	123,406	(2,247)	(594)	註
吉品海鮮股份有限公司	吉慶有限公司	台灣	食品批發業	600	600	--	100.00%	617	(64)	(64)	

註：合併公司於 113 年及 114 年 4 月分別支付 92,200 仟元及 31,800 仟元認購泰安綠舟股份有限公司 8,000,000 股普通股，並於 114 年 4 月 30 日完成過戶，取得對該公司重大影響。

附表(四)

轉投資大陸資訊

單位:新台幣仟元、美金元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接持股比例	本期認列投資損益	期末投資帳面價值	截至本期累積匯回投資收益
					匯出	收回						
巨虹科技(深圳)有限公司	電子產品及新型電子元件、器材之開發	$ 4,459 (USD 128,382)	註一	$ 4,459 (USD 128,382)	--	--	$ 4,459 (USD 128,382)	(2,335)	100.00%	(2,335)	6,110	--

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$4,459(USD 128,382)	$7,811(USD256,500)(註二)	$328,315

註一：直接赴大陸地區從事投資。

註二：係按資產負債表日之即期匯率換算。

附表(五)

母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

單位：新台幣仟元

編號(註一)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係(註二)	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率
0	巨虹電子股份有限公司	吉品海鮮股份有限公司	1	其他收入	43	按月收款	0.01 %
0	巨虹電子股份有限公司	吉慶有限公司	1	其他收入	73	按月收款	0.02 %
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	1	利息收入	126	按月收款	0.03 %
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	1	使用權資產	8,805	一般交易條件	0.72 %
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	1	租賃負債-流動	3,227	一般交易條件	0.26 %
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	1	租賃負債-非流動	22,938	一般交易條件	1.88 %
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	1	營業費用	911	一般交易條件	0.22 %
0	巨虹電子股份有限公司	幸運股份有限公司	1	利息費用	721	一般交易條件	0.17 %
1	吉品海鮮股份有限公司	巨虹電子股份有限公司	2	銷貨收入	91	--	0.02 %
1	吉品海鮮股份有限公司	幸運股份有限公司	3	銷貨收入	56	--	0.01 %
1	吉品海鮮股份有限公司	幸運股份有限公司	3	營業費用	2,700	按月收款	0.65 %
3	幸運股份有限公司	巨虹電子股份有限公司	2	其他收入	3,068	按月收款	0.74 %
4	吉慶有限公司	吉品海鮮股份有限公司	3	其他收入	2,514	按月收款	0.61 %

註一：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

1.母公司填 0。

2.子公司依公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註二：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可。

1.母公司對子公司。

2.子公司對母公司。

3.子公司對子公司。